

支局名	製鹽地ニ對スル		交付金計	建物設備器具ニ對スルモノ		計
	製鹽業ニ對スル交付金	計法定額ニテ算セラルモノ		時價ニ依リ計	計	
名古屋	三七、二六、二六〇	九、九五、一〇七〇	八、九三、二七〇	一八九、五三、七八〇	八八、一五、二七〇	三二四、八〇、二二〇
金澤	四六、八、六八〇	四八、九六、一一〇	二、〇二、三四〇	五〇、九八、二四〇	一七、〇九、三六〇	七二、七〇、五〇〇
神戶	七、三三七、二六〇	八〇、七一〇、二六〇	—	八〇、七一〇、二六〇	七九、四四九、四二〇	一六七、四九六、九四〇
味野	七、〇三三、九〇〇	五九、五八〇、一一〇	一一、七四五、九三〇	七二、三二六、〇五〇	一三、五二八、九〇〇	九一、八六八、八五〇
高梁	九〇、七〇	一〇〇、四七〇	—	一〇〇、四七〇	七二八、八九〇	八二八、四三〇
尾道	四、七四八、九三〇	四〇、二六七、三三〇	—	四〇、二六七、三三〇	一一、三五四、六〇〇	五七、三七〇、八六〇
三田	一一、四二二、三〇〇	一一八、六〇九、三五〇	三、九三九、五八〇	一一二、五四八、九三〇	三〇、六五九、一三〇	一六五、六二〇、三六〇
阪出	一三、五七四、二三〇	九二、三五三、一一〇	一八、三三八、九四〇	一一〇、六九二、〇六〇	二四、三二六、二七〇	一四八、五八二、五六〇
撫養	六、七一九、九七〇	七二、三四四、七八〇	四八五、二三〇	七二、八三〇、〇一〇	二八、四九四、一八〇	一〇八、〇四四、一六〇
熊本	一〇三、五一、九三〇	三八七、五七三、五六〇	五四〇、四〇三、四五〇	九二七、九七七、〇一〇	三二二、九〇九、三八〇	一、三四四、三九八、三二〇
鹿兒島	四四、五三三、七九〇	二二八、二三九、六七〇	一七六、〇六三、〇六〇	四〇四、三〇二、七三〇	一〇、九八八、五一〇	五五〇、八二五、〇三〇
計	二七四、五二、七〇三	一、二八九、五〇〇、五八七	八七〇、一四四、八五〇	二、一五九、六四五、四三七	一、〇九四、六〇六、七八六	三、五二八、七七三、九二六

第二節 施行ニ關スル規定

製鹽地整理法施行規則製鹽地整理事務取扱手續製鹽設備器具器械ノ種類品目決定規定改正

製鹽地整理ニ伴フ施行規則ハ明治四十三年四月二十六日ニ於テ本省審議會ノ決議ヲ經同月三十日省議ヲ決シ五月二日大藏省令第二十號ヲ以テ公布セラレタリ即チ左ノ如シ

大藏省令第二十號 (明治四十三年五月二日)

明治四十三年法律第四十八號施行規則左ノ通相定ム

第一條 鹽又ハ鹹水ノ製造ヲ禁止スヘキ地域内ニ於ケル製鹽地及鹽又ハ鹹水ノ製造ニ專用

スル建物設備器具器械ノ所有者ハ禁止告示後三十日以内ニ別記様式第一號乃至第三號ニ依リ其ノ物件ノ目錄ヲ所轄鹽專賣官署ニ提出スヘシ

前項ノ目錄提出後其ノ記載事項ニ増減變更アリタルトキハ其ノ都度申告スヘシ

第二條 明治四十三年法律第四十八號ニ依リ交付金下付ヲ請求セムトスル者ハ鹽又ハ鹹水製造禁止後三十日以内ニ別記様式第四號乃至第七號ニ依リ交付金下付申請書ヲ所轄鹽專賣官署ニ提出スヘシ

前項ノ申請書ニハ計算ノ基礎及必要ナル説明ヲ附記シ且別記様式第四號ノ申請書ニハ製造許可書又ハ製造承継許可書ヲ第五號ノ申請書ニハ土地臺帳謄本ヲ第六號ノ申請書ニハ建物ノ圖面ヲ添附スヘシ

第三條 明治四十三年法律第四十八號中製鹽地ト稱スルハ採鹹地(水閘、溝渠、沼井ヲ含ム)鹹水溜煎熬場敷地及煎熬場ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ於テ現ニ鹽又ハ鹹水ノ製造又ハ貯藏ニ供用スル土地ヲ謂フ但シ製造者ノ住居ニ供用スル土地ハ此ノ限ニ在ラス

第四條 交付金ヲ下付スヘキ建物ハ煎熬場及之ト同一構内又ハ之ニ準スヘキ場所ニ於テ現ニ鹽又ハ鹹水ノ貯藏ニ專用スルモノニ限ル但シ一時鹽又ハ鹹水ノ貯藏ニ供スルモノハ之ヲ除ク

一棟ノ建物ヲ區分シ其ノ一部分ヲ鹽又ハ鹹水ノ製造又ハ貯藏ニ供スルモノハ其ノ部分ニ限リ交付金ヲ下付ス

第五條 左ニ掲クル種類ニ屬スル設備及器具器械ニ付テハ交付金ヲ下付ス但シ其ノ數量ハ專賣局長官之ヲ決定ス

一 枝條架其ノ他ノ海水濃縮裝置及之ト聯接スル裝置

第五章 法施行準備

- 二 原動機關(附 唧筒 共 屬)沈澱器、結晶槽及其ノ据付裝置、傳動裝置、汽管、排水管
- 三 鹹泉井
- 四 海水、鹹水又ハ鹹泉ノ汲揚、輸送裝置及汲揚用唧筒、水車
- 五 海水、鹹水又ハ鹹砂貯藏用容器
- 六 鹹水濾過器
- 七 鐵釜、石釜築造用ノ緣金及隅金竝鈞金
- 八 竈、煙道、煙突

第六條 左ニ掲クル種類ニ屬スル器具ニシテ交付金ヲ下付スヘキ品目及其ノ數量ハ專賣局

長官之ヲ決定ス

- 一 鹽田面ノ爬起ニ用フルモノ
- 二 撒砂ノ撒布及搔均シニ用フルモノ
- 三 鹹砂ヲ集ムルニ用フルモノ
- 四 鹹砂ヲ掬込ムニ用フルモノ
- 五 鹹砂ヲ均スニ用フルモノ
- 六 骸砂ヲ掘出スニ用フルモノ
- 七 鹹水浸出ニ用フルモノ
- 八 釜中ノ鹽ヲ搔集メ又ハ搔出スニ用フルモノ
- 九 鹽揚又ハ苦汁ノ除去ニ用フルモノ
- 十 鹽刳、鹽切ニ用フルモノ
- 十一 燃料ヲ焚クニ用フルモノ

十二 釜掃除ニ用フルモノ

第七條 建物設備ノ所有者ニシテ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者鹽又ハ鹹水製造禁止告示後建物設備ヲ修繕改築又ハ増築セムトスルトキハ所轄鹽專賣官署ノ承認ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テ其ノ價額ヲ増加シタルトキハ其ノ部分ニ對シ交付金ヲ下付セス

第八條 製鹽地建物設備器具器械ノ所有者ニシテ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者鹽又ハ鹹水製造禁止後其ノ物件ヲ讓渡シ又ハ其ノ位置形狀ヲ變更セムトスルトキハ所轄鹽專賣官署ノ承認ヲ受クヘシ其ノ請求ヲ爲シタル者亦同シ

相續ニ因リ前項ノ物件ヲ取得シタル者ハ直ニ其ノ旨ヲ所轄鹽專賣官署ニ申告スヘシ

第九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ交付金ヲ下付セス

一 第七條及第八條ノ規定ニ違反シタルトキ

二 交付金ヲ下付スヘキ物件カ交付金下付決定前ニ滅失又ハ毀損シタルトキ

三 第二條ニ定メタル期間ニ交付金下付申請書ヲ提出セサルトキ

第十條 明治四十三年法律第四十八號第二條第二號ノ鹹水賣渡代金ハ確實ナリト認ムル帳簿書類ニ依リ專賣局長官之ヲ決定ス

第十一條 明治四十三年法律第四十八號第五條ノ場合ニ於テ其ノ數製鹽地ヲ併セ同法第三條ノ規定ニ依リ得ヘキトキハ之ニ依リ總價額ヲ算出シ其ノ範圍内ニ於テ各製鹽地ノ價額ヲ鑑定スヘシ但シ同法第五條第一號ノ場合第五號中第一號ノ製鹽地ヲ包含スル場合及數製鹽地ヲ併合スルモ同法第三條ノ規定ニ依リ難キ場合ハ類地ニ比準シテ其ノ價額ヲ鑑定スヘシ

第十二條 鹽又ハ鹹水製造禁止後利用ノ爲加工ヲ要スル製鹽地ニ在リテハ成工後ニ於ケル

見込價額ヨリ見込工費ト成工後ノ見込價額ヨリ見込工費ヲ減シタル金額ノ成工見込期間ニ於ケル年五歩ノ利子トヲ減シタル金額ヲ以テ製造禁止後ニ於ケル製鹽地ノ見込價額トシテ鑑定スヘシ

第十三條 明治四十三年法律第四十八號第五條及第六條ノ鑑定人ハ二人以上トシ專賣局長官之ヲ選定ス

第十四條 明治四十三年法律第四十八號第五條及第六條ノ決定ハ專賣局長官之ヲ爲ス

第十五條 前條ノ決定ニ對シ不服ノ申立ヲ爲サントスル者ハ決定書受領ノ日ノ翌日ヨリ起算シ十日以内ニ不服ノ事由ヲ具シ專賣局長官ヲ經テ大藏大臣ニ裁定ノ請求ヲ爲スヘシ

第十六條 大藏大臣前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ第十三條ニ依リ選定シタル鑑定人以外ノ者ヨリ二人以上ノ鑑定人ヲ選定シ再鑑定ヲ爲サシム

第十七條 大藏大臣前條ノ請求ニ對シ裁定ヲ爲シタルトキハ其ノ裁定書ヲ作り之ヲ本人ニ交付ス

第十八條 政府ハ鑑定人ヲシテ自己親族又ハ後見雇傭同居其ノ他利害關係アル者ノ利害關係ヲ有スル物件ニ付鑑定ヲ爲サシメサルコトヲ得

第十九條 鹽又ハ鹹水ノ製造ヲ禁止シタル際鹽又ハ鹹水製造者ノ所有スル鹹水ハ所轄鹽專賣官署長ノ認可ヲ受ケ其ノ指定シタル期間ニ限り之ヲ製鹽スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ額トス

第二十條 鹽又ハ鹹水ノ製造ヲ禁止シタル際鹽又ハ鹹水製造者ノ所有スル鹹水ハ所轄鹽專賣官署長ノ認可ヲ受ケ其ノ指定シタル期間ニ限り之ヲ製鹽スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ

鹽製造者ハ遲滞ナク其ノ數量禁上期間及鹽製造見込高ヲ申告スヘシ
 鹽又ハ鹹水ノ製造ヲ禁止シタル際現存スル未納付鹽ハ禁止後二日以内ニ前項ニ依リ製造
 シタル鹽ハ製造後五日以内ニ所轄鹽專賣官署ニ其ノ數量ヲ申告シ其ノ指定シタル期日内
 ニ之ヲ納付スヘシ
 前二項ノ申告ヲ爲ササル者ハ科料ニ處ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號様式

製 鹽 地 目 録

明治何年何月何日

何府何市何町何大字何字何番地

專賣局長官宛

何 某 印

所有者住所氏名	何府何市何町何大字何字何番地	製造方法	種類	製鹽地場所	地番	地目	段	町別
(鹽水)製造者住所氏名								

備考

一 種類欄ニハ煎熬場敷地、鹽貯藏場敷地、鹹水貯藏場敷地及採鹹地等ノ區分ヲ記入スヘシ但シ同一地番内ニ在ルモノハ其ノ種類ヲ併記スヘシ

第五章 法施行準備

第二號様式

- 二 製造者及煎熬場ヲ異ニスル毎ニ煎熬場敷地、鹽貯藏場敷地、鹹水貯藏場敷地及採鹹地等ヲ區分スヘシ
- 三 煎熬場ニ在リテハ地番ノ欄ニ釜屋名ヲ附記スヘシ
- 四 本目錄ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署ノ所屬區域ニ涉リ製鹽地ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ所屬區域毎ニ區分調製ノ上各別ニ提出シ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ

(鹹水) 製造專用建物目錄

明治何年何月何日

何府何市何町何字何番地

何 某 (印)

專賣局長官宛

(鹹水) 製造者住所氏名	製造方法	建物場所	種	類	構	造	棟	數	建	坪	建設費	建設年月	何府何市何町何字何番地		
													何	某	

備考

- 一 種類欄ニハ煎熬場、鹽貯藏場、鹹水貯藏場ノ區分ヲ記入スヘシ
- 二 構造欄ニハ階數(平家建、二階建)屋根(瓦葺、板葺、柿葺、杉皮葺、草葺)鐵板葺(骨組(木造瓦張、木造板張、木造漆屋、煉瓦造、石造、土造、糞ノ子張造)骨葺、或竹頭ヲ以伏小屋造(骨組及屋根ヲ含ム)ノ區分ヲ記入スヘシ
- 三 建物場所欄ニハ郡市町村大字地番及釜屋名ヲ記入スヘシ
- 四 本目錄ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署ノ所屬區域ニ涉リ建物ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ所屬區域毎ニ區分調製ノ上各別ニ提出シ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ

第三號様式

(鹽水) 製造専用設備器具器械目錄

明治何年何月何日

何府何市何郡何町何字何番地

專賣局長官宛

何 某 (印)

所有者住所氏名

何府何市何郡何町何字何番地

(鹽水) 製造者住所氏名

製造方法 煎熬場所

種類目箇數

現在場所

新調入費

新調入年月

備考

- 一 種類欄ニハ明治四十三年大藏省令第二十號第五條及第六條各號ノ區分ニ據リ其ノ順號ヲ記入スヘシ
- 二 煎熬場所欄ニハ釜屋名ヲ附記スヘシ
- 三 本目錄ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署所屬區域ニ涉リ物件ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ所屬區域毎ニ區分調製ノ上各別ニ提出シ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ

第四號様式

製鹽地整理法第二條第一(二)號交付金下付申請書 (何通ノ内第何號)

明治四十三年法律第四十八號第二條第一(二)號ノ交付金下付相成年度同年大藏省令第二十號第二條ニ依リ申請候也

明治何年何月何日

何府何市何郡何町何字何番地

專賣局長官宛

何 某 (印)

第五章 法施行準備

年次	納付鹽(賣上鹹水)	申請人ノ分	被相續人ノ分	計	製造者住所氏名	煎熬場所	製造許可年月日	相續ニ因ラサル承繼年月日	製造方法	自作小作區分	製鹽地所有者	住所氏名	
												何府何郡何村	何縣何市何町
明治四十一年		數量(贖上代金額)	數量(贖上代金額)	數量(贖上代金額)	何府何郡何村	何縣何市何町					採鹹地	何府何郡何村	何縣何市何町
明治四十二年					何府何郡何村	何縣何市何町					煎熬場數	何府何市何町	何縣何市何村
平均					何府何郡何村	何縣何市何町					地所有者	何府何市何町	何縣何市何村

備考

- 一 本申請書ハ各煎熬場毎ニ調製シ二通以上ノ申請書ヲ提出スヘキトキハ提出官署毎ニ其ノ總通數及番號ヲ附記スヘシ但シ鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ニ在リテハ製鹽地所屬鹽專賣官署區域毎ニ調製スヘシ
- 二 申請者カ無能力者ナルトキハ法定代理人ノ記名捺印ヲ要ス此ノ場合ニ於テハ法定代理人タルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スヘシ
- 三 代理ヲ以テ本申請ヲ爲ストキハ委任狀ヲ添附スヘシ
- 四 本申請書ニハ其ノ紙數ヲ附記シ二枚以上ナルトキハ其ノ綴目ニ契印スヘシ
- 五 本申請書ニハ製造及承繼許可書類ヲ添附スヘシ
- 六 相續ニ因ラスシテ製造承繼ヲ爲シタル者ノ納付鹽賠償金額又ハ鹹水賣上代金ニハ被承繼者ノ分ヲ計入スヘカラス
- 七 納付鹽賠償金額又ハ鹹水賣上代金ノ平均ハ厘位ヲ存スヘシ
- 八 製造許可後明治四十一年二月以後ニ於テ初テ製造ニ著手シタル者ノ納付鹽賠償金額又ハ鹹水賣上代金ハ明治四十二年分ノミヲ記入スヘシ
- 九 煎熬場所欄ニハ釜屋名ヲ附記スヘシ

第五號様式ノ一

- 十 自作小作區分欄ニハ採鹹地ノ所屬ニ依リ區分記入スヘシ
- 十一 鹹水製造ノ場合ニ在リテハ各年分ニ付賣渡先毎ニ數量及金額ヲ區分シタル明細書ヲ添附スヘシ
- 十二 本申請書ハ明治何年何月何日マテニ製鹹地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署所屬區域ニ涉リ製造スル者ニシテ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ
- 十三 本申請書ハ郵便ニテ差出スコトヲ得但シ書留郵便ト爲スヲ要ス
- 十四 本申請書ニハ印鑑證明ヲ添附スヘシ但シ同一官署ニ提出シタル他ノ申請書ニ添附シタルトキハ之ヲ略シ其ノ旨ヲ附記スヘシ

製鹽地整理法第二條第三號交付金下付申請書

(何通ノ内第何號)

明治四十三年法律第四十八號ニ依リ製鹽地ニ對スル交付金下付相成度同年大藏省令第二十號第二條ニ依リ申請候也

明治何年何月何日

何府何市何町何字何番地

何 某 ㊦

專賣局長官宛

種類	製鹽地場所	地番	地目	段	別	地	價	第三條ニ依ルヘキモノノ價額	第五條ニ依ルヘキモノノ見込價額	禁止後見込價額	禁止後(加工期)見込用途	加工要スル期	加工要スルノ見込工費	加工後ノ見込價額	何	某

備考

- 一 本申請書ハ各煎蒸場毎ニ調製シニ通以上ノ申請書ヲ提出スヘキトキハ提出官署毎ニ其ノ總通敷及番號ヲ附記スヘシ但シ鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ニ在リテハ製鹽地所屬鹽專賣官署區域毎ニ調製スヘシ
- 二 申請者カ無能力者ナルトキハ法定代理人ノ記名捺印ヲ要ス此ノ場合ニ於テハ法定代理人タルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スヘシ
- 三 代理ヲ以テ本申請ヲ爲ストキハ委任狀ヲ添附スヘシ
- 四 本申請書ニハ其ノ紙數ヲ附記シニ枚以上ニ涉ルトキハ其ノ綴目ニ契印スヘシ
- 五 本申請書ニハ土地臺帳謄本ヲ添附スヘシ
- 六 煎蒸場所欄ニハ釜屋名ヲ附記スヘシ
- 七 自作小作區分欄ニハ採鹹地ノ所屬ニ依リ區分記入スヘシ
- 八 種類欄ニハ煎蒸場敷地、鹽貯藏場敷地、鹹水貯藏場敷地及採鹹地等ノ區別ヲ記入スヘシ
- 九 一筆中交付金ヲ下付スヘカラサル部分アルトキハ其ノ下付スヘキ部分ノ段別ヲ内書朱記スヘシ
- 十 第三條ニ依ルヘキモノノ價額以下ノ各欄ハ一括シテ記入スルモ妨ナシ
- 十一 第三條ニ依ルヘキモノノ價額ニ在リテハ別記様式ノ調書ヲ添附スヘシ
- 十二 本申請書ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署所屬區域ニ涉リ製鹽地ヲ有スル者ニシテ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ
- 十三 本申請書ハ郵便ニテ差出スコトヲ得但シ書留郵便ト爲スヲ要ス
- 十四 本申請書ニハ印鑑證明ヲ添附スヘシ但シ同一官署ニ提出シタル他ノ申請書ニ添附シタルトキハ之ヲ略シ其ノ旨ヲ附記スヘシ

第五號様式ノ二

納付 鹽 賠 償 金 額 調 書				何 某 (印)	
(何通ノ内第何號)					
異 動 年 月 日	土 地 所 有 者	鹽 製 造 者	納 付 鹽 賠 償 金 額	備	考
明治四十一年何月何日			円		
明治四十一年何月何日					
明治四十一年何月何日					
計					
明治四十二年何月何日					
明治四十二年何月何日					

明治四十二年何月何日												
計												

備考

- 一 本書ハ鹽田ニ依リ鹽ヲ製造スル場合ニ於ケル納付鹽賠償金額ヲ土地所有者又ハ鹽製造者ノ異動アリタル毎ニ其ノ年月日順ニテ區分掲上スヘシ
- 二 備考欄ニハ新ニ鹽ノ製造ニ著手シタル月日及休業ノ月日、期間等ヲ記入スヘシ

第六號様式

製鹽地整理法第二條第四號建物交付金下付申請書

(何通ノ内第何號)

明治四十三年法律第四十八號ニ依リ建物ニ對スル交付金下付相成度同年大藏省令第二十號第二條ニ依リ申請候也

明治何年何月何日

何府何郡何町何大字何字何番地

何 某 印

專賣局長官宛

所有者住所氏名	何府何郡何町何大字何字何番地	何	某
煎熬場所	何府何郡何町何大字何字何番地		
製造方法			

建場所種類	構造	棟數	建坪	建設年月	何府何郡何町何大字何字何番地	建設費	坪當單價	積額	坪當單價	禁止後用途	禁止後見込價額	坪當單價	差額
				年 月		円	円	円	円		円	円	円

備考

- 一 本申請書ハ各煎熬場毎ニ調製シ二通以上ノ申請書ヲ提出スヘキトキハ提出官署毎ニ其ノ總通數及番號ヲ附記スヘシ但シ鹹水ノミノ製造ヲ

第五章 法施行準備

爲ス者ニ在リテハ製鹽地所屬鹽專賣官署ノ區域毎ニ調製スヘシ

- 二 申請者力無能力者ナルトキハ法定代理人ノ記名捺印ヲ要ス此ノ場合ニ於テハ法定代理人タルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スヘシ
- 三 代理ヲ以テ本申請ヲ爲ストキハ委任狀ヲ添附スヘシ
- 四 本申請書ニハ其ノ紙數ヲ附記シ二枚以上ニ涉ルトキハ其ノ綴目ニ契印スヘシ
- 五 本申請書ニハ桁行、梁間ノ間數及建坪ヲ記入シタル平面略圖ヲ添附スヘシ
- 六 本申請書ニハ必要ナル説明書ヲ添附スヘシ
- 七 煎熬場所欄ニハ釜屋名ヲ附記スヘシ
- 八 種類欄ニハ煎熬場、鹽貯藏場、鹹水貯藏場ノ區分ヲ記入スヘシ
- 九 構造欄ニハ階數(平屋建、二階建)屋根(瓦葺、板葺、柿葺、杉皮葺、草葺、葦葺等)骨組(木造瓦張、木造板張、木造塗屋、煉瓦造、石造、土造)等ノ子張造^{板葺、葦葺、竹葺}ヲ以伏小屋造^{骨組及屋根ヲ含ム}ノ區分ヲ記入スヘシ
- 十 差額欄ニハ見積價額ヨリ禁止後見込價額ヲ控除シタル金額ヲ記入スヘシ
- 十一 本申請書ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署所屬區域ニ涉リ建物ヲ有スル者ニシテ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ
- 十二 本申請書ハ郵便ニテ差出スコトヲ得但シ書留郵便ト爲スヲ要ス
- 十三 本申請書ニハ印鑑證明ヲ添附スヘシ但シ同一官署ニ提出シタル他ノ申請書ニ添附シタルトキハ之ヲ略シ其ノ旨ヲ附記スヘシ

第七號様式

製鹽地整理法第二條第四號設備器具器械交付金下付申請書

(何通ノ内第何號)

明治四十三年法律第四十八號ニ依リ設備器具器械ニ對スル交付金下付相成度同年大藏省令第二十號第二條ニ依リ申請候也

明治何年何月何日

何府何市何町何字何字何番地

何 某 印

專賣局長官宛

所有者住所氏名	何府何市何町何字何字何番地	何	某
煎熬場所	何府何市何町何字何字何番地	何	某
製造方法	(鹹水) 製造者住所氏名	何府何市何町何字何字何番地	何 某

種類	品目	箇數	現在場所	新調又ハ購入年月		新調又ハ購入費		保存期間	見積價額		禁止後用途	禁止後見込價額		差額
				年	月	價	單價		價	單價		價	單價	

備考

- 一 本申請書ハ明治四十三年大藏省令第二十號第五條第六條ノ區分ニ據リ各別ニ調製スヘシ
- 二 本申請書ハ各煎熬場毎ニ調製シ二通以上ノ申請書ヲ提出スヘキトキハ提出官署毎ニ其ノ總通數及番號ヲ附記スヘシ但シ鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ニ在リテハ製鹽地所屬鹽專賣官署區域毎ニ調製スヘシ
- 三 申請者力無能力者ナルトキハ法定代理人ノ記名捺印ヲ要ス此ノ場合ニ於テハ法定代理人タルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スヘシ
- 四 代理ヲ以テ本申請ヲ爲ストキハ委任狀ヲ添附スヘシ
- 五 本申請書ニハ其ノ紙數ヲ附記シ二枚以上ニ涉ルトキハ其ノ綴目ニ契印スヘシ
- 六 本申請書ニハ必要ナル說明書ヲ添附スヘシ
- 七 種類欄ニハ明治四十三年大藏省令第二十號第五條及第六條各號ノ區分ニ據リ其ノ順號ヲ記入スヘシ
- 八 煎熬場所欄ニハ釜屋名ヲ附記スヘシ
- 九 明治四十三年大藏省令第二十號第六條ノ品目ハ專賣局長官ノ定ムル所ニ依リ記入スヘシ
- 十 同一物件ニシテ價格ニ相異アルモノハ區分記入スヘシ
- 十一 差額欄ニハ見積價額ヨリ禁止後見込價額ヲ控除シタル金額ヲ記入スヘシ
- 十二 本申請書ハ明治何年何月何日マテニ製鹽地所屬鹽專賣官署(支局、出張所)ニ提出スヘシ但シ二以上ノ鹽專賣官署ノ所屬區域ニ涉リ物件ヲ有スル者ニシテ他ノ鹽專賣官署ニ提出スヘキモノハ其ノ官署名ヲ附記スヘシ
- 十三 本申請書ハ郵便ニテ差出スコトヲ得但シ書留郵便ト爲スヲ要ス
- 十四 本申請書ニハ印鑑證明ヲ添附スヘシ但シ同一官署ニ提出シタル他ノ申請書ニ添附シタルトキハ之ヲ略シ其ノ旨ヲ附記スヘシ

次テ五月十日製鹽地整理事務取扱手續ヲ定メタリ左ノ如シ

甲第一一四一號長官達 (明治四十三年五月十日)

收納部 計理部 專賣支局

製鹽地整理事務取扱手續左ノ通相定ム

製鹽地整理事務取扱手續

第一章 總 則

第一條 本手續中法トアルハ明治四十三年法律第四十八號ヲ、省令トアルハ明治四十三年大藏省令第二十號ヲ謂フ

第二條 支局及出張所ハ様式第一號ノ目錄受付簿及第二號ノ申請書受付簿ヲ設備スヘシ

第三條 本手續ニ關スル文書ハ產地又ハ市町村別ニ口座ヲ設ケ受付番號順ニ編綴整理スヘシ

第四條 數調査書ニ關係ヲ有スル書類ハ其ノ主ナル一ニ添附シ他ノ調査書ニハ何第何號ニ

添附ノ旨ヲ記入シ置クヘシ

第五條 本手續ニ關スル文書中申告又ハ申請ニ因ル訂正ハ朱線ヲ引キ其ノ他ノ事由ニ因ル訂正ハ黒線ヲ引キ訂正記入スヘシ

第六條 本手續ニ關スル調査ハ鹽ニ在リテハ斤、鹹水ニ在リテハ升金額ニ在リテハ厘ニ止メ其以下ハ切捨ツヘシ

第七條 支局及出張所ハ其ノ所屬區域毎ニ禁止スヘキ製鹽地ノ地圖ヲ調製スヘシ

前項ノ地圖ハ約二萬分ノ一ノ略圖ニテ鹽田ノ位置、形狀、段別、製鹽場、官公署及民家等ノ所在ヲ記入スヘシ

第八條 支局及出張所ハ其ノ所屬區域毎ニ製造廢止現狀調査簿ヲ設備シ明治四十二年十二月ノ現狀ニ於テ鹽又ハ鹹水ノ製造ヲ廢止シタリト認メ得ヘキモノノ現狀ヲ調査シ少クトモ左ノ事項ヲ記入スヘシ

- 一 製造者、製鹽地、建物、設備器具、器械ノ所有者氏名
 - 二 最終ノ製造年月
 - 三 製鹽地ノ段別
 - 四 採鹹地ノ現狀
 - 五 煎熬場及貯藏場等ノ現狀
 - 六 設備器具器械ノ現狀
 - 七 廢止ト認メ得ヘキ事由
- 前項調査簿ニ記載シタル事項ニ付明治四十三年一月以後ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ都度調査記入スヘシ

第二章 豫備調査

第九條 省令第一條ノ目錄ヲ提出シタル者アリタルトキハ受付主任ハ目錄受付簿ニ記入ノ手續ヲ爲シ且其ノ目錄ニ受付番號及日附ヲ記入シ捺印スヘシ

第十條 目錄ハ之ヲ製造許可臺帳ニ照査シ其ノ訂正ヲ要スヘキモノハ直ニ訂正セシムヘシ

第十一條 省令第一條第三項ニ依リ増減變更ノ申告アリタルトキハ其ノ書類ヲ目錄ニ添附シ目錄訂正ノ手續ヲ爲スヘシ

目錄記載事項ニシテ増減變更ノ著シキモノハ其ノ事由ヲ調査シ申告書ノ餘白ニ調査ノ要項ヲ朱記スヘシ

第十二條 目錄中交付金ヲ下付セサル物件ノ記入アリタルトキハ當該物件ノ上部欄外ニ「除外」ノ文字ヲ朱記スヘシ

第十三條 省令第五條及第六條ニ該當スル物件ノ數量ハ製造方法又ハ各地ノ實況ニ應シ必

第五章 法施行準備

要缺クヘカラスト認ムル限度ニ於テ之ヲ定メ若之ヲ超過スルモノアルトキハ其ノ必要數量ヲ目錄箇數欄ニ朱記スヘシ

第十四條 支局及出張所ハ様式第三號ニ據リ法第二條第三號ニ該當スル交付金ノ算定基礎トナルヘキ納付鹽賠償金額調書ヲ調製シ置クヘシ

第十五條 支局長ハ交付金ヲ下付スヘキ物件ニ付調査員ヲ指命シ様式第四號ニ據リ標準價格評決書ヲ調製セシムヘシ

前項ノ調査員ハ支局直轄又ハ出張所所屬區域毎ニ指定スヘシ但シ地方ノ情況ニ依リ支局長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ支局直轄又ハ出張所所屬區域ヲ區分又ハ併合シテ指定スルモ妨ナシ

第一項ノ調査員ヲ定メタルトキハ其ノ調査區域及官氏名勤務廳給額ヲ標準價格ヲ評決シタルトキハ第四號様式ニ準シ其ノ標準價格ヲ直ニ本局ニ申報スヘシ

第十六條 法第二條第一號ノ交付金ニ付テハ鹽製造許可臺帳鹽製造高臺帳鹽納付書及鹽指定引渡命令書ニ據リ調査スヘシ

第十七條 法第二條第二號ノ交付金ニ付テハ鹹水製造許可臺帳鹹水製造者帳簿書類及鹹水買受人帳簿書類ニ據リ調査スヘシ

第十八條 法第二條第三號ノ交付金ニ付テハ目錄ヲ土地臺帳及法第二條第三號賠償金額調書ニ照查スヘシ

第十九條 法第二條第四號ノ交付金ニ付テハ其ノ物件ニ對スル所有權ノ有無ヲ確查スヘシ
前項物件ノ所有者ニシテ自ラ之ヲ使用セサル場合ニ於テハ現ニ其ノ物件ヲ使用スル製造者ノ作成シタル所有者證明書ヲ提出セシムヘシ

第二十條 支局長ハ調査員ヲシテ目錄關係資料其ノ他實地ニ付調査ヲ爲サシメ様式第五號ニ據リ交付金下付ニ關スル調査書ヲ作成スヘシ

前項調査書ニハ詳細ナル説明ヲ附スヘシ

第二十一條 實地調査ノ際目錄記載事項中事實ト符合セサルモノアルトキハ提出者ニ就キ其ノ事由ヲ調査シ其ノ旨ヲ調査書ニ附記スヘシ

第二十二條 支局長豫備調査ヲ終了シタルトキハ九月三十日迄ニ第二十五條ノ區分ニ依リ交付金見込額ノ合計ヲ申報スヘシ

第三章 本調査

第二十三條 交付金下付申請書ヲ受付タルトキハ受付主任ハ其ノ形式竝必要添附書類ノ有無ヲ査閲シ且申請書受付簿ニ記入ノ手續ヲ爲シ申請書ニ受付番號及日附ヲ記入シ捺印スヘシ

郵便ニテ受付タル申請書ハ發信局日附印ヲ以テ提出ノ日トシ到着順ニ整理シ郵便封筒ハ申請書ニ添附シ保存スヘシ

第二十四條 申請書受理ノ際ニハ申請日附申請者ノ捺印及印鑑證明代理人ニ依リ提出シタルモノナルトキハ委任狀法定代理人ニ依リ提出シタルモノナルトキハ之ヲ證スヘキ書類ヲモ査閲スヘシ

第二十五條 法第二條各號ノ交付金下付申請書ハ左ノ區分ニ依リ符號ヲ附シ各別ニ整理スヘシ但シ申請書ノ數少ナキ場合ニ在リテハ各區分ヲ明ニシ之ヲ合綴スルヲ妨ケス

甲 法第二條第一號該當ノモノ

乙 法第二條第二號該當ノモノ

第五章 法施行準備

丙 法第二條第三號該當ノモノ

丁 法第二條第四號中省令第四條該當ノモノ

戊 法第二條第四號中省令第五條該當ノモノ

己 法第二條第四號中省令第六條該當ノモノ

第二十六條 申請書記載事項ニ欠缺アリタルトキハ補正スヘキ箇所ヲ指示シ相當期間内ニ

補正セシメ受付簿備考欄ニ其ノ旨ヲ記入整理スヘシ補正ノ上提出シタルトキ亦同シ

第二十七條 申請書ニ交付金ヲ下付セサル物件ヲ記入シタルモノアルトキハ當該物件ノ上

部欄外ニ「除外」ノ文字ヲ朱記シ置クヘシ

第二十八條 申請者ヨリ申請書取下ノ申出アリタルトキハ省令第二條ノ期間内ニ提出スル

ニ非サレハ交付金ノ下付ヲ受クルコト能ハサル旨ヲ示シ餘白ニ「何年何月何日返戻」ノ文字

ヲ記入シ署印ヲ押捺シ返戻ノ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ受付簿備考欄ニ記入整理スヘシ

前項ノ申請者ヨリ相當期間内ニ更ニ申請書ヲ提出シタルトキハ新ニ番號ヲ附シ相當手續

ヲ爲スヘシ

第二十九條 交付金ヲ下付スヘキ物件ニ付申請漏アリタル爲省令第二條ノ期間内ニ追加申

請スル者アリタルトキハ既ニ提出セル申請書ト併セ調査スヘシ

第三十條 省令第二條ニ定メタル添附書類ハ之ヲ申請書ニ照査シ相違ナキトキハ申請書

ノ當該事項欄ニ添附書類ト照査濟ノ記號ヲ附スヘシ

第三十一條 申請物件ニ付實地調査ヲ爲ストキハ目錄及調査書ニ照査シ調査書相當欄ニ其

ノ實蹟ヲ記入スヘシ

第三十二條 法第二條第一號及第二號ノ交付金下付申請書ニ記載シタル納付鹽賠償金額又

ハ臧水賣上代金カ調査書ト符合セサル場合ニ於テ申請者カ訂正ヲ肯セサルトキハ意見ヲ附シ稟請スヘシ

第三十三條 法第二條第三號及第四號ノ交付金下付申請ニ付テハ支局長ハ調査員ヲシテ調査書類及物件ノ所在ニ就キ實地調査ヲ爲サシメ其ノ實蹟ヲ調査書相當欄ニ記入スヘシ
前項物件ノ所在ニ就キ實地調査ヲ爲ス場合ニ於テハ申請者ヲ立會ハシメ調査書餘白ニ其ノ旨ヲ記入シ記名捺印セシムヘシ若之ヲ肯セサルモノアルトキハ其ノ旨ヲ附記スヘシ
第三十四條 法第二條第四號ノ物件ニ付實地調査ヲ爲シタルトキハ調査物件ニ番號ヲ附シタル検査票札ヲ附シ之ト同一番號ヲ調査書ニ記入シ其ノ管理方ニ付必要ナル指示ヲ爲スヘシ

第三十五條 支局長ハ法第二條第四號ノ物件ニ付實地調査ヲ爲シタルトキハ見込價額ヲ定メ申請者ニ對シ協議ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ニ於テ協議價額カ申請書記載價額ト同一ナル場合ニ於テハ申請書餘白ニ「何月何日協議濟」ノ旨ヲ記載シ申請者ヲシテ認印セシメ其ノ協議價額カ申請書記載價額ト異ル場合ニ於テハ申請者ヲシテ様式第六號ノ承諾書ヲ提出セシムヘシ

第一項ノ協議調ハサルトキハ其ノ旨ヲ申請書餘白ニ記載シ鑑定ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十六條 同一申請書ニ記載シタル物件中協議調ハサルモノアルトキハ其ノ物件ニ付テノミ鑑定ノ手續ヲ爲シ他ノ物件ニ付テハ申請書中其ノ物件ノ上部欄外ニ協議濟ノ旨ヲ記載シ申請者ヲシテ認印セシムヘシ

第三十七條 實地調査ニ際シ調査物件ニ付管理上特ニ指示シタルトキハ其ノ指示事項ヲ調査書ニ附記スヘシ

第三十八條 調査書ハ第二十五條ノ區分ニ依リ產地又ハ市町村別ニ口座ヲ設ケ申請書受付番號順ニ編綴シ調査臺帳トシテ整理スヘシ但シ同一所有者ニ屬スル物件カ二以上ノ產地又ハ市町村ニ涉ルトキハ主タル一方ニ合綴整理スヘシ

第三十九條 實地調査ニ際シ申請書記載事項カ事實ト符合セサルモノアルトキハ其ノ申請者ヲシテ訂正認印セシムヘシ

第四十條 第十三條第十六條乃至第十九條及第二十一條ハ本調査ニ之ヲ準用ス

第四章 鑑定

第四十一條 支局長ハ鑑定人及相當豫備鑑定人ヲ豫選シ之ヲ稟請スヘシ

前項ノ稟請ハ官吏ニ在リテハ官職給額官吏以外ノ者ニ在リテハ其ノ經歷ヲ調査シタル書類ヲ添附スヘシ

第四十二條 鑑定人ノ人員ハ支局直轄又ハ出張所所屬區域ヲ一區トシ每區五人トス但シ支局長ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ増減方ヲ稟請スヘシ

第四十三條 前條ノ區域内ニ於テ相當ノ鑑定人ヲ得難キトキ其ノ他地方ノ事情ニ依リ支局直轄又ハ出張所所屬區域ヲ區分又ハ併合シ一區ト爲スヲ便宜ト認ムルトキハ意見ヲ附シ稟請スヘシ

第四十四條 省令第十三條ノ鑑定人ニシテ同第十七條ノ規定ニ該當スヘキ者アリト認ムル場合ニ於テハ支局長ハ其ノ鑑定人ヲシテ當該物件ニ付鑑定ヲ爲サシメス豫備鑑定人中ヨリ鑑定人選定ノ手續ヲ爲シ其ノ鑑定ヲ爲サシムルコトヲ得

省令第十六條ノ鑑定人ニシテ同第十七條ノ規定ニ該當スル者アリト認ムル場合ニ於テハ支局長ハ情ヲ具シ稟請スヘシ

第四十五條 支局長ハ鑑定人ヲシテ豫メ鑑定物件ニ付標準價格ヲ定メ之ニ據リ鑑定價額ヲ協定セシムヘシ

鑑定人實地ニ就キ調査ヲ爲シ前項ノ標準ニ據リ鑑定價額ヲ協定シタルトキハ支局長ハ鑑定人ヲシテ様式第七號ニ據リ一申請書毎ニ鑑定書ヲ作成シ連署セシムヘシ

前項鑑定價額ノ協定調ハサルトキハ支局長ハ鑑定人ヲシテ各自鑑定書ヲ作成セシムヘシ此ノ場合ニ於テハ支局長ハ各鑑定人ノ鑑定價額ヲ平均シタル調査書ヲ添附スヘシ

第四十六條 支局長鑑定物件ノ價額ニ關シ鑑定人ト意見ヲ異ニスル場合ニ於テハ事由ヲ詳具シ關係書類ヲ添附稟請スヘシ

第五章 決定及給付

第四十七條 支局長ハ交付金下付申請ニ對シ調査ヲ終リタルトキハ申請書調査臺帳及鑑定書ヲ支局直轄及出張所別ニ取揃ヘ十二月末日迄ニ本局ニ進達スヘシ

前項ニ依リ進達スヘキ申請書ニハ支局管内ヲ通シ各申請者毎ニ法第二條ノ區分ニ據リ交付金額ノ集計表ヲ添附スヘシ

第四十八條 省令第九條ニ依リ交付金ノ下付ヲ要セサルニ至リタルモノアルトキハ支局長ハ其ノ事由ヲ具シ本局ニ申報スヘシ

第四十九條 收納部ニ於テハ前二條ノ書類ヲ審査シ様式第八號ニ據リ省令第十四條ノ決定書ヲ作成シ之ヲ關係支局長ニ送付ノ手續ヲ爲スヘシ

前項決定書ノ内容カ數支局ニ關係ヲ有スルトキハ申請者住所地所轄支局ニ送付シ他ノ關係支局ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第五十條 支局長前條決定書ノ送付ヲ受ケタルトキハ便宜使丁又ハ配達證明郵便ヲ以テ

直ニ之ヲ申請者ニ送達スヘシ

第五十一條 前條ノ決定ニ對シ裁定ノ請求ヲ爲ス者アルトキハ收納部ニ於テハ裁定ノ請求及省令第十六條ノ鑑定人選定ニ關シ關係支局長ノ意見ヲ徵スヘシ

前項ノ請求書ヲ支局ニ提出シタル者アルトキハ支局長ハ直ニ之ヲ本局ニ送付スルト同時ニ前項ノ意見ヲ提出スヘシ

第五十二條 交付金下付ノ原因カ數支局ニ關係ヲ有スル場合ト雖同一人ノ申請ニ係ルモノハ總テ之ヲ合算調査シ交付金額ノ算定ヲ爲スヘシ

第五十三條 第四十九條ノ決定又ハ裁定アリタルトキハ收納部ニ於テ交付金額ヲ計算スヘシ

第五十四條 收納部ニ於テ交付金下付申請ニ對スル審査ヲ了シタルトキハ交付金額決定ノ手續ヲ爲シ國債證券ヲ以テ支給スヘキモノト現金ヲ以テ支給スヘキモノトヲ區分シ之ヲ計理部ニ通知スヘシ

第五十五條 計理部ニ於テ前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ交付金給付通知書ヲ作成シ支局長ニ送付シ國債證券ヲ以テ支給スヘキモノハ之ヲ國債局ニ通知ノ手續ヲ爲シ現金ヲ以テ支給スヘキモノハ國債局ヨリ國債證券發行ノ通知ヲ受ケタル後現金支拂ノ手續ヲ爲スヘシ

第五十六條 支局長交付金給付通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ申請者ニ送達シ同時ニ調査物件ノ管理方ヲ解除スヘキ旨ヲ申請者ニ告知スヘシ但シ裁定ノ請求アリタルモノハ裁定後六十日ヲ經過シ行政訴訟ノ提起アリタルモノハ事件終了後管理解除ノ手續ヲ爲スヘシ

第五十七條 鹽又ハ鹹水製造禁止後取締上危險ノ虞アル物件ニ對シテハ交付金給付通知書送達ノ際封印其ノ他取締上必要ナル處分ヲ爲シ且之ヲ使用又ハ處分セムトスルトキハ其ノ都度所轄專賣官署ノ承認ヲ受クヘキ旨ヲ記載シタル書面ヲ徴シ置クヘシ

第五十八條 支局長ハ禁止期日後ニ於テ持越スヘキ鹽又ハ鹹水ニ付様式第九號及第十號ニ據リ調査書ヲ作成シ支局出張所屬區域毎ニ人員持越數量鹹水焚上最長期日鹽製造見込高ヲ調査シ之ヲ本局ニ申報スヘシ

第五十九條 省令第十九條ノ期間又ハ期日ハ取締上必要ト認ムル程度ニ於テ支局長之ヲ指定スヘシ

前項ノ期日內ニ鹽ノ納付ヲ終リタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ本局ニ申報スヘシ

第一號様式

目録		受付簿	
受付年月日	イ 受付番號	ロ 區分	提出者氏名
明治何年何月何日			
明治何年何月何日			
明治何年何月何日			
			備考

- 備考
- 一 本簿ハ支局出張所毎ニ設備スヘシ
 - 二 本簿ハ受付順ニ記入スヘシ
 - 三 受付番號ハ左ノ區分ヲ以テ記入スヘシ
 - イ 法第二條第三號該當
 - ロ 法第二條第四號中省令第四條該當
 - ハ 法第二條第四號中省令第五條及第六條該當
 - 四 備考欄ニハ取下、郵便受付等ノ事項ヲ記入スヘシ

第五章 法施行準備

第二號様式

申請書受付簿		申請者氏名	備考
受付年月日	受付番號		
明治何年何月何日	甲		
	乙		
	丙		
	丁		
	戊		
明治何年何月何日	己		
明治何年何月何日			

備考

- 一 本簿ハ支局、出張所毎ニ設備スヘシ
- 二 本簿ハ受付順ニ記入スヘシ
- 三 受付番號ハ左ノ區分ヲ以テ記入スヘシ
 - 甲 法第二條第一號該當
 - 乙 法第二條第二號該當
 - 丙 法第二條第三號該當
 - 丁 法第二條第四號中省令第四條該當
 - 戊 法第二條第四號中省令第五條該當
 - 己 法第二條第四號中省令第六條該當
- 四 同一區分ニ屬スルモノ數通ヲ同時ニ提出シタル者アルトキハ内譯番號ヲ附シ順次記入スヘシ
- 五 提出期限ヲ過キ申請書ヲ發送シタル者アルトキハ本簿ニ登載シ返付ノ際其ノ旨ヲ備考ニ記入スヘシ
- 六 備考欄ニハ取下、郵便受付等ノ事項ヲ記入スヘシ

第三號様式

法第二條第三號賠償金額調書

所有者住所	製鹽者	煎蒸場所	製鹽地	地番	地目	段別	納付鹽賠償金額	備考
氏名	氏名	場所	種類				四十二年分 四十二年分 平均一段當	
							円 円 円	

備考

- 一 本書ハ煎熬場毎ニ區分シ可成許可番號順ニ記入スヘシ但シ省令第十一條本文ニ依リ得ヘキモノハ追次列記シ備考欄ニ其ノ旨ヲ記入スヘシ
- 二 本書ハ鹽田製鹽ニ限リ調査スヘシ鹽田製鹽ト他ノ製鹽ト同一地ニ於テ採鹹又ハ煎熬スルモノハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入シ方法別ニ賠償金額ヲ區分シ得ヘキモノハ納付鹽賠償金額欄ニ區分記入スヘシ
- 三 本書ハ四十二年十二月末日現在ヲ記入シ異動アリタルトキハ訂正記入スヘシ
- 四 四十一年又ハ四十二年ニ於テ製鹽者ニ異動アリタルトキハ製鹽者ノ異ナル毎ニ區分記入スヘシ
- 五 製鹽地種類欄ニハ採鹹地煎熬場敷地鹽又ハ鹹水貯藏場敷地等ヲ區分記入スヘシ
- 六 段別ノ不明ナルモノアルトキハ見込ヲ以テ記入シ其ノ旨ヲ備考欄ニ附記スヘシ
- 七 四十一年及四十二年中採鹹地段別ニ増減アリタルトキハ増減シタル段別ニ對スル納付鹽賠償金額ノ區分ヲ爲スコトヲ要ス若區分シ難キトキハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 八 本書ハ法第四條及第五條ノ規定ニ依リ事情ヲ異ニスル毎ニ區分調査シ該當條項ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 九 平均欄以下三欄ハ法第四條ニ依ルヘキモノニ限り之ヲ記入スヘシ

第四號様式ノ一

製鹽地標準價格評決書

標準區域	上		中		下		計算基礎	備考
	標準地場所	賠償金額	見積價格	禁止後見込用途	禁止後見込價格	加工ヲ要スルモノノ加工要スルモノノ期間		
		円	円		円		円	

第五章 法施行準備

加工後見込用途	
加工後見込価格	円
	円
	円
	円

明治何年何月何日評決

備考

- 一 本書ハ禁止前ニ於ケル製鹽地見積價格ニ依リ製鹽方法別及市町村別ニ調査スヘシ但シ製鹽地ノ事情ニ依リ同一市町村ヲ分割調査シ又ハ合併調査スルモ妨ナシ
- 二 本書ハ一段當ヲ以テ調査スヘシ
- 三 上中下ノ區分ハ禁止前ニ於ケル製鹽地ノ見積價格ニ依ルヘシ
- 四 種類欄ニハ鹽田製鹽ニシテ採鹹地ト煎熬場敷地、鹽貯藏場敷地等ト所有者ヲ同スル場合ニ在リテハ其ノ種類ヲ併記シ其ノ所有者ヲ異ニスル場合ニ在リテハ採鹹地煎熬場敷地又ハ鹽貯藏場敷地等ヲ其ノ他製鹽ニ在リテハ其ノ製鹽地ノ類地トシテ比準スヘキ宅地ニ付記載スヘシ
- 五 見積價格欄ニハ鹽田製鹽ニシテ採鹹地ト煎熬場敷地鹽貯藏場敷地等ト所有者ヲ同スル場合ニ於テハ納付鹽賠償金額ノ百分ノ十一ノ二十倍ヲ記載シ其ノ他ノ場合ニ於テハ比準スヘキ類地ノ時價ヲ記入スヘシ
- 六 禁止後見込用途以下ノ各欄ハ大體ノ見込ヲ以テ記入スルモ妨ナシ
- 七 評決ニ參加シタル者ハ評決月日ノ下ニ捺印スヘシ

第四號様式ノ二

加工費標準評決書

標準區域	田	畑	宅地	養魚池	計算基礎	備考
製造方法						
製鹽地種類						
標準地場所						
成工年期						
加工後見込價格	円	円	円	円	円	

見積工費

計																			

明治何年何月何日評決

備考

- 一 本書ハ製鹽方法別及市町村別ニ調査スヘシ但シ土地ノ事情ニ依リ同一市町村ヲ分割調査シ又ハ合併調査スヘシ
- 二 本書ハ一段當ヲ以テ調査スヘシ
- 三 養魚池ニ在リテハ養魚ノ種類田畑ニ在リテハ耕作物ノ種類宅地ニ在リテハ其ノ使用見込ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 四 加工後見込價格算出ニ付テハ各用途ニ從ヒ收穫高及賣上價格又ハ賃貸價格ヲ明記シ尙省令第十二條ニ依ル計算ノ基礎ヲ別紙ニ説明スヘシ
- 五 見積工費欄ニハ土堀費、土入費、地均費、土代、石代、其ノ他材料費、工手間及水利用費等ニ區分記入スヘシ
- 六 土石ノ採取場所又ハ捨場所ノ遠近、水利ノ關係及加工ノ設計見積等ハ其ノ概要ヲ備考欄ニ記入説明スヘシ
- 七 評決ニ參加シタル者ハ評決月日ヲ下ニ捺印スヘシ

第四號様式ノ三

建物標準價格評決書

種類	製造方法	標準區域	上	計算基礎	備
			中		考
			下		

第五章 法施行準備

構造	標準建物場所	建設費	見積價格			禁止後見込用途	禁止後價格		
			古	中	新		古	中	新
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				
		円			円				

明治何年何月何日評決

備考

- 一 本書ハ一坪當ヲ以テ調査スヘシ
- 二 種類欄ニハ煎蒸場 鹹水貯藏場 上家及鹽貯藏場ニ區分スヘシ
- 三 第四號様式ノ一備考一、三、六及七ハ本書ニ準用ス

第四號様式ノ四

設備器具器械標準價格評決書

種類	品目	必要箇數	新調購入價格	保存期間	見積價格	禁止後見込價格	禁止後見込用途	備考	製造方法	標準區域
			円		円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			
					円	円	円			

- 四 本書ハ煎熬場所在市町村別ニ記入シ計及全管計ヲ附スヘシ
- 五 調査ニ従事シタル者ハ調査年月日ノ下ニ捺印スヘシ

第五號様式ノ二

法第二條第二號交付金調査書

何支局(何出張所)

年 月 日	採 掘 場 所	採掘地製造者住所氏名			買受人住所氏名	採掘量			採掘上代金		交 付 額	申請書 受付番號 本調査 備考
		姓	名	番		石	石	石	円	円		
				四十二年分				四十二年分				
				四十一年分				四十一年分				
				平均				平均				
				平均				平均				

明治何年何月何日豫備調査
明治何年何月何日日本調査

備考

- 一 本書ハ四十二年十二月末日現在製造者別ニ記入シ以後異動アルトキハ訂正記入スヘシ
- 二 法第四條第一項但書ニ該當スヘキモノノ代金ハ四十二年分ヲ掲ケ平均欄ニモ同年分ヲ掲ケヘシ
- 三 相續ニ因リ製造許可ヲ承繼シタルモノ相續ニ因ラスシテ製造許可ヲ承繼シタルモノ及新規ニ製造ニ着手シタルモノ等各々其ノ區分竝日付ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 四 本書ハ煎熬場所在市町村別ニ記入シ計及全管計ヲ附スヘシ
- 五 買受人帳簿ニ對スル分ハ買受人毎ニ區分シ買受人二人以上ノ場合ニハ數量及代金欄ニ計ヲ附スヘシ
- 六 調査ニ従事シタル者ハ調査年月日ノ下ニ捺印スヘシ

第五號様式ノ三

法第二條第三號交付金調査書

何支局(何出張所)

製造方法	製造者氏名	自作小作區分
申請書第 號	住所氏名	
目錄第 號	所有者	
何 縣 何 市 何 郡 何 村 何 町 何 大字 何 字 何 番 地	何 何 何 何 何 何 何	某

第五章 法施行準備

明治何年何月何日豫備調査
 明治何年何月何日日本調査

備考	本調査	標準價格ニ對スル増減事由	交付金額	加工後見込用途	加工後ノ見込價額	加工ヲ要スルモノノ積工費	加工ヲ要スルモノノ成工年	禁止後見込用途	禁止後見込價額	第五條ニ依ルモノノ價額	第三條ニ依ルモノノ價額	賠償金額	地價	段別	地目	地番	製鹽地場所	區分種類	煎熬場所
													円	町	円	町	円	町	円
																			何府何郡何市何村何大字何字何番地
																			計

備考

- 一 計算ノ基礎ハ備考欄ニ盡シ難キモノハ別紙ニ記載シ添附スヘシ
- 二 調査ニ従事シタル者ハ調査年月日ノ下ニ捺印スヘシ

第五號様式ノ四

法第二條第四號建物交付金調査書

何支局(何出張所)

何府何市何郡何町大字何字何何番地

何某

日録第	號	住所所有者	製造者氏名	煎熬場所	區分種類	建物場所	構造	棟數	建坪	建設年月	建設費	同上坪當單價	見積價額	同上坪當單價	禁止後見込用途	禁止後見込價額	同上坪當單價	交付金額
	號										住所氏名	何府何市何郡何町大字何字何何番地	何	年	年	年	年	年
計																		

第五章 法施行準備

現在場所	必要箇數	使用箇數	品目	種類	煎熬場所 何府何郡何町 何縣何市何村	製造方法	製造者氏名	何府何郡何町 何縣何市何村 何	何支局 (何出張所)
						申請書第 號	住所氏名	何	某
								計	

第五號様式ノ五

法第二條第四號設備器具器械交付金調査書

備考
明治何年何月何日豫備調査
明治何年何月何日日本調査

一 計算ノ基礎ハ備考欄ニ盡シ難キモノハ別紙ニ記載シ添附スヘシ
二 調査ニ従事シタル者ハ調査年月日ノ下ニ捺印スヘシ

標準價格ニ對スル 増減事山	本調査	保管方指示	備考

備考	検査票札番號	保管方指示	本調査	増減事由	標準價格ニ對スル	交付金額	同上單價	込止後額	込止後見途	同上單價	見積額	保存期間	同上單價	入調額	新調額	入調年又ハ月	新調年又ハ月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月
								円			円			円			年 月

明治何年何月何日豫備調査
 明治何年何月何日本調査

備考

- 一 計算ノ基礎ハ備考欄ニ盡シ難キモノハ別紙ニ記載シ添附スヘシ
- 二 本書ハ種類毎ニ小計ヲ附シ尙合計ヲ附スヘシ
- 三 調査ニ從事シタル者ハ調査年月日ノ下ニ捺印スヘシ

第六號樣式ノ一

建 物 價 額 承 諾 書										
明治何年何月何日交付金下付申請書ニ對スル價額御協議ニ基キ左記ノ通承諾候也										
明治何年何月何日					何府何郡何町何字何何番地					
專賣支局長宛					申請者 何					
某 ㊦										
申請書 受付番號	建 場所	種 類	構 造	棟 數	建 坪	見 積 價 額	禁 止 後 見 込 用 途 價	禁 止 後 見 込 價 額	差 額	備 考

第六號樣式ノ二

設 備 器 具 器 械 價 額 承 諾 書									
明治何年何月何日交付金下付申請書ニ對スル價額御協議ニ基キ左記ノ通承諾候也									
明治何年何月何日					何府何郡何町何字何何番地				
專賣支局長宛					申請者 何				
某 ㊦									
申請書 受付番號	種 類	品 目	箇 數	現 在 所	見 積 價 額	禁 止 後 見 込 用 途 價	禁 止 後 見 込 價 額	差 額	備 考

第七號様式ノ一

製鹽地價額鑑定書

明治何年何月何日鑑定

鑑定人 官氏 名 名
 鑑定人 氏 名 名
 (印) (印)

申請書 受付番號	種類	製鹽地場所	地番	地目	段	町	別	見積價額	円	禁止後加工 後取込用途	見込價額	円	加工要スヘ キモノノ工費	見込價額	円	加工後	備考	所有者住所氏名	何府何郡何市何町何字何番地	何某	
																					加工要スヘ キモノノ工費

備考

- 一段別以上ノ各欄ハ申請書ニ依リ記入スヘシ
- 二 省令第十一條本文ニ依リ鑑定シタル場合ニハ左ノ事項ヲ附記スヘシ

申請書 受付番號	地番	地目	段	町	別	納付鹽賠償金額	円	同上百分ノ十 倍	各製鹽地 見積價額	円	備考
計											

三 前號ノ場合ニ於テ各製鹽地ノ見積價額算出ニ當リ段別按分ノミニ據リ難キモノアルトキハ其ノ算出方法ヲ備考ニ記入スヘシ

第七號様式ノ二

四 省令第十一條但書ニ依リ鑑定シタル場合ニハ比準シタル類地ノ場所ヲ備考ニ記入スヘシ
 五 價額ニ付テハ其ノ儘利用シ得ヘキモノ又ハ利用ノ見込立サルモ價格アルモノハ禁止後見込價額欄ニ加工ノ上利用シ得ヘキモノハ加工後見込價額欄ニ記入スヘシ

建築物價額鑑定書

明治何年何月何日鑑定

鑑定人 官氏 名 (印)
 鑑定人 氏 名 (印)

申請書 受理號	場所	建物種類	構造	棟數	建坪	建設年月	年 月	見込價額		禁止後見込價額	禁止後見込價額 坪當單價	差額	備考
								價 円	額 円				

備考

一 建設年月以上ノ各欄ハ申請書ニ依リ記入スヘシ

第七號様式ノ三

設備器具器械價額鑑定書

明治何年何月何日鑑定

鑑定人 官氏 名 (印)
 鑑定人 氏 名 (印)

第五章 法施行準備

第八號様式ノ三

交付金下付申請者 何 某
 明治何年何月何日附交付金下付申請建物ノ價額ヨリ禁止後ニ於ケル見込價額ヲ控除シタル金額左ノ通決定ス

明治何年何月何日 專賣局長官 氏 何 名 印

建 物 場 所	種 類	構 造	棟 數	建 坪	價 額	禁 止 後 見 込 價 額	差 額
					円	円	円

製鹽設備器具器械價額決定書

何府何郡何村何大字何字何番地
 何縣何市何町何大字何字何番地
 交付金下付申請者 何 某

明治何年何月何日附交付金下付申請製鹽設備器具器械ノ價額ヨリ禁止後ニ於ケル見込價額ヲ控除シタル金額左ノ通決定ス

明治何年何月何日 專賣局長官 氏 何 名 印

現 在 場 所	種 類	品 目	箇 數	價 額	禁 止 後 見 込 價 額	差 額
				円	円	円

第九號様式

製造禁止後持越鹹水調査書			
製造者住所氏名	持越鹹水量 石	焚上見込期日	鹽製造見込高 斤

備考

一 鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ヨリ鹹水ヲ買入レタルモノニ在リテハ其ノ鹹水量ヲ區分シ鹹水製造者ノ氏名ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第十號様式

製造禁止後持越鹽調査書					
製造者住所氏名	申告年月日 年月日	納付期日	持越鹽數量 斤	納付等級數量	備考

備考

一 本書ニハ製造禁止ノ際持越シタル未納付鹽及持越鹹水ヲ以テ製造シタル鹽ノ區分ヲ備考欄ニ記載スヘシ

製鹽ニ要スル設備器具器械ハ各地各様ニシテ製鹽方法規模ノ大小又ハ燃料ノ種類等ニ因リ同一ナラス大ハ機械製鹽ノ海水濃縮装置ヨリ小ハ揚濱鹽田ノ採鹹器具ニ及ビ其ノ種類幾百千ト謂フ